

中間考査が終わり、次は模擬試験

中間考査が終了し、来週から10月も下旬になります。気候もすっかり秋らしくなり、これからは過ごしやすい陽気になります。受験生にとって、本格的に学習を始めるにはちょうど良い時期だと思います。ぜひ、中間考査の時と同様な学習をこのまま続け、学習習慣の確立をはかってください。また、せっかくなので、学習の合間に読書なども楽しんでみましょう。

さて、中間考査が終わると、徐々に来年度に向けた準備が始まってきます。11月に入れば、二者面談や3年次の履修科目の登録があります。二者面談では、進路についてどのように考えているのかを中心に面談することになります。その二者面談の前に、3年次にどのような科目を履修すれば良いのかを決めなければなりません。そのためには、受験する大学の受験科目を事前に調べておかなければいけません。今日から期末考査までの期間に、自分自身と向き合って、将来の進路について真剣に考えてみて下さい。

☆明日以降の予定

- 19（土）土曜補習
21（月）音楽教室
①～④授業 昼食 音楽教室（本校体育館）
22（火）即位礼正殿の儀（祝日）
24（木）⑦生徒総会
25（金）放課後 模擬試験
15:30～16:30 現社／地理or現社
26（土）模擬試験 ※8:35着席
8:40～10:20 数学
10:30～11:50 英語※リスニングあり
11:50～12:30 **昼食**
12:30～13:50 国語
14:00～15:00 世史or日史／化学
15:10～16:10 理基2科目／物理or生物
28（月）群馬県民の日

今週のできごと

【中間考査】

今週の水曜日から本日まで、中間考査が行われました。修学旅行が終わり、いよいよ受験生という気持ちで臨んだ人も多かったのではないのでしょうか。今回のテストでできなかった箇所をしっかりと復習し、来週の模擬試験につなげましょう。

Classi 使っていますか？

◎模試に向けて学習動画を配信

来週の模擬試験に向けて、Classiの学習動画を配信します。配信は英語・国語・数学の3教科ですが、化学や日本史などの動画もありますので、必要に応じて活用しましょう。

入試情報

☆大学入学共通テストの傾向

皆さんが受ける大学入学共通テストは、現在行われている大学入試センター試験とどのように違うのかをしっかりと理解できていますか。「国語や数学に記述問題が加わる」ことや「英語で外部試験が行われる」ことなどは周知のことだと思います。しかし、それだけではありません。各教科の出題傾向も大きく変わります。国語では、日常生活で経験し得ることが題材として取り上げられたり、数学では、問題の解き方についての会話の流れを確認しながら答えを導き出したりしています。それ以外の科目でも文章量が増え、複数の資料を比較・検討して答えを導き出す問題が多く出題されるようです。来週の模擬試験でも大学入学共通テストを意識した問題が出題されるようです。

では、どのような力が必要になってくるのでしょうか。実は、傾向は変わっても問われている内容はほとんど変わっていません。ただ、何を問われているのかをしっかりと理解することが必要になります。要するに「読解力」がとても大切になってきます。また、知識だけでなく、その知識を活用し答えを導き出すための「思考力・判断力・表現力」も必要になります。

そのことを踏まえた上で、これからの高校生活では、次のことを意識して生活してほしいと思います。

- ①教科書や新聞などの文章を正確に読む（わかったふりをしない）努力をする。
- ②日頃から考える癖をつける。
- ③学んだことを振り返る習慣をつける。

まずは予習・授業・復習の流れの中に①～③を取り入れてみましょう。普段の生活の意識を変えることで、十分に対応できると思います。